平成31年度年間授業計画

教科科目	教科:(工業) 科目:(1年 課題研究) 単位数:【2単位】		
教科担当	(4組: 鈴木 松本)(5組: 鈴木 森田)		
使用教科書:			
副教材等:	2019年版第二種電気工事士筆記問題集(日本電気協会) 3-4級 計算技術検定問題集(公益社団法人 全国工業高等学校長協会)	

期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一学期	4	単位換算の学習	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 計算技術検定の資格取得を目指す学習をする。		
	5	単位換算の学習	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 計算技術検定3級の資格取得を目指す学習をする。		22
	6	単位換算の学習	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 計算技術検定3級の資格取得を目指す学習をする。		
	7	第二種電気工事士試験の基礎	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。		
二学期	9	第二種電気工事士試験の基礎	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。	各学期におけ る考査の点	
	10	第二種電気工事士試験の基礎	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。	数、小テス ト、課題、 定試験の結 果、授業態度 等を総合的に 判断し、評価	28
	11	第二種電気工事士試験の基礎	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。	を行う。	20
	12	第二種電気工事士筆記試験模 擬問題	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。		
三学期	1	第二種電気工事士筆記試験模 擬問題	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。		
	2	第二種電気工事士筆記試験模 擬問題	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。		20
	3	第二種電気工事士筆記試験模 擬問題	電気を学ぶに当たり、基礎的な知識や技術を習得し、工業教育を受けることに必要な知識を習得するために、自ら工業の電気に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を総合的に学ぶことを目標とする。 第二種電気工事士の資格取得を目指す学習をする。		
			70		